わいわいひろば

子育て中の皆さん、地域の公民館などで開催している「わいわいひろば」に参加して、遊びながらいろいろお話ししませんか。

乳幼児とその親や祖父母が集まり、自由に遊び、話をする中で、友達ができたり、子育て情報やアドバイスがもらえたりします。

開催日など　下表のとおり　5月～平成31年2月に毎月1回開催（高宮地域文化センター、南老人福祉センターは4月～平成31年3月に開催）。

※開催日は祝日などのため変更される場合があります。詳しくはお問い合わせください。

時間　10：00～11：30

申込　不要

費用　無料

問い合わせ先　㊢子ども・若者課☎49-2251、FAX26-1768

会　場	開　催　日
旭森地区公民館（正法寺町）	毎月第3木曜日（8、11、1月は第4木曜日）
西地区公民館（本町一丁目）	〃　第3木曜日（8月は第2木曜日）
中地区公民館（大藪町）	〃　第2水曜日（1月は第4水曜日）
河瀬地区公民館（森堂町）	〃　第2火曜日（8月は第3火曜日）
高宮地域文化センター（高宮町）	〃　第3木曜日（8月、3月は第1木曜日）
鳥居本地区公民館（鳥居本町）	〃　第4金曜日（8月、11月は第5金曜日、12月は第3金曜日）
南老人福祉センター（田原町）	〃　第4金曜日（11月、12月は第2金曜日）

子どもセンター からのお知らせ

赤ちゃんひろば

内容　赤ちゃんを遊ばせながら、保護者同士が交流できるひろばです。開催時間中は自由に参加できます。

日時　4月19日㈭　13：30～14：30

対象　2～8か月児とその保護者

費用　無料

子ども教室

春だ！自分で作ったスライムで遊ぼう！

内容　洗濯のりを使って、簡単にスライムが作れます。手作りおもちゃで楽しく遊びましょう。

日時　4月21日㈯　13：30～15：00

対象　小・中学生（小学生は保護者同伴）　**定員**　20人（先着順）　**費用**　300円

持ち物　空きペットボトルかナイロン袋（作ったスライムを持ち帰る場合）

申込期間　4月7日㈯～同18日㈬　※電話か直接窓口で申し込んでください。

▶楽しくスライムを作ります（昨年の様子）

申し込みや詳しい内容などは、子どもセンターまでお問い合わせください。
申込・問い合わせ先　㊢子どもセンター　☎28-3645、FAX28-3646

意見公募手続制度結果

彦根市福祉センター群適正管理計画（素案）

意見の件数　0件

問い合わせ先　㊢社会福祉課社会係☎23-9590、FAX26-1768

彦根市子ども関連施設適正管理計画（素案）

意見の件数　0件

問い合わせ先　㊢子ども・若者課☎49-2251、FAX26-1768

彦根市集会施設適正管理計画（素案）

意見の件数　0件

問い合わせ先　㊢教育委員会生涯学習課☎24-7974、FAX23-9190

彦根市歴史的風致維持向上計画（素案）

意見の件数　2件（1人）

案の修正を行うもの　1件
案の修正を行わないもの　1件
すでに案に記載済みのもの　0件
その他　0件

問い合わせ先　㊢都市計画課景観・まちなみ保全室☎30-6124、FAX24-8517

彦根市立地適正化計画（素案）

意見の件数　1件

案の修正を行うもの　0件
案の修正を行わないもの　1件
すでに案に記載済みのもの　0件
その他　0件

問い合わせ先　㊢都市計画課計画・開発調整係☎30-6124、FAX24-8517

第7期彦根市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（素案）

意見の件数　21件（2人）

案の修正を行うもの　12件
案の修正を行わないもの　7件
すでに案に記載済みのもの　0件
その他　2件

問い合わせ先　㊢介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768

ひこね障害者まちづくりプラン（第4期彦根市障害者計画、第5期彦根市障害福祉計画、第1期彦根市障害児福祉計画）（素案）

意見の件数　0件

問い合わせ先　㊢障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767

低炭素社会推進トピックス

COOL CHOICE（クールチョイス）とは

■なぜ低炭素社会を目指す必要があるの？

低炭素社会とは二酸化炭素の排出が少ない社会のことです。

大気中の二酸化炭素が増えると、地球が宇宙に放出するはずの熱が大気中に封じ込められ、温暖化が進みます。温暖化対策を行わなかった場合、21世紀末には、平均海面水位が最大82cm上昇する可能性が高いとされています。その他にも、洪水や干ばつ、農作物などへの影響があると考えられています。

■COOL CHOICEとは

COOL CHOICEは、「賢い選択」という意味です。

2030年に向けて、日本全体で温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標を達成するため、省エネや二酸化炭素の排出量が少ない製品やサービス、行動など、温暖化防止に効果があり、快適な暮らしにつながる「賢い選択」をしていく取り組みです。

■COOL CHOICEの取り組み例

- ▶夏場にクールビズ（涼しい服装で仕事をすること）を実践する
- ▶ふんわりとアクセルを踏んで、エコドライブを実践する
- ▶旅行に行くときは電車を利用する　など

どれも、ちょっとした心がけで簡単にできますが、意識しないとなかなかできないことです。二酸化炭素の排出を抑えるために、自身にあった方法でCOOL CHOICEを実践してみませんか。

問い合わせ先

㊢生活環境課☎30-6116、FAX27-0395